



つなぐ

三次市立布野中学校 学校通信

布野に学び
地域の未来をつくる



令和6年7月10日 三次市立布野中学校 校長 吉浪 徳香

布野中学校区では小中合同で授業研修を重ねています

＊布野中学校区 研究主題＊

主体的・協働的に探究する児童生徒の育成
～布野 style の確立を目指して～



校内授業研修小3国語 (R6.7.8)



小中合同授業研修 中1英語 (R6.6.10)



小中合同授業研修 (R6.6.10)



校内授業研修 (R6.7.8)

布野中学校区では、運動会だけでなく、児童・生徒の力を向上させる研究実践も小中合同で進めています。

昨年度まで布野中学校区は広島県「探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業」を受けて研究実践を重ねてきました。総合的な学習の時間、生活科を中心に、教科の力をつけ、地域から学び、探究する児童生徒を育てるということを行ってきました。この研究の柱であった「探究」「対話」「評価」を今年度は教科等でも生かし、さらに児童生徒の力を向上させようとしています。めざすのは主体的・協働的に探究する児童生徒です。

6月10日(月)には、布野中学校で1年生の英語科の授業を観て小中合同授業研修を行いました。「オーストラリアの中学生にオンラインで自己紹介する」というゴールへ向けて、一人ひとりが自己紹介文を書き、互いに発表して助言し合いました。自分しか書けない紹介文を英語で書き、対話しながら深めていきました。

7月8日(月)には、布野小学校で、小学校3年生が国語科の授業を行いました。社会科の「店で働く人」の学習と関連付け、お店の工夫を伝える報告文を書く単元でした。付箋に書いた書きたいことをもとに、書く内容を選び理由をつけて対話を深めました。このようにして教科等で課題に向けて探究し学び取る力を伸ばし、その力をもって総合的な学習の時間等でも探究を続けます。授業後は両日とも、上の写真のように布野小、布野中の教職員が合同で活発に意見交流をしました。教職員も、対話により切磋琢磨して互いの授業を磨き合っています。そして小中9年間で、「自らとふるさとに誇りをもち、仲間とともに、夢や志に向けて主体的に活動する児童生徒」を育てています。

そのために、地域の皆様のお力を借りて、児童生徒たちは布野でしかできない体験をさせていただいたり、布野の方々にインタビューをしたりしています。7月9日(火)からの職場体験学習もその一つです。これらの取組は令和6年11月8日(金)に地域公開研究会として広く発信する予定です。今後とも、布野の子どもたちに応援よろしくお願いします。

布野中学校区コミュニティ・スクールパンフレットを、布野町の全戸に配付させていただきます

布野町の皆様、いつも布野の子どもたちを共に育ていただき、ありがとうございます。

布野中学校区 コミュニティ・スクールのパンフレットを7月の文書配付で布野町の各家庭に配らせていただきます。「保存版」として、各家庭でお持ちください。

このパンフレットは、布野町まちづくり連合会の二本木譲さん、中島眞弓さんのご指導のもと、でき上がりました。また費用は、青少年健全育成布野町民会議から出していただき、全戸配付が叶いました。

コミュニティ・スクールとは、「学校・家庭・地域が力を合わせて子どもたちを育みながら未来のまちづくりにつなげていくしくみ、持続可能なしくみ」です。布野では、ずっとしていただいていたことです。



共育 —子どもたちと共に、より良い地域・社会をつくる—
布野中学校区コミュニティ・スクール

目標は「ふるさとを知り、ふるさとから学び、ふるさとを愛し、貢献する子どもを育てること」地域社会のすべての人・団体の参画を得て、子どもたちの学びや成長を支えていただき、「地域と共にある学校」「学校を核とした地域づくり」を進めます。



合言葉は「キャッチボール」

地域の方々と子どもたちが共に成長し、布野の人づくり・まちづくりにつなげてまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



保存版

コミュニティ・スクール学校運営協議会で、地域の方々と3年生の生徒が意見交流を行いました。

7月2日（火）、布野生涯学習センターで、第2回布野中学校区コミュニティ・スクール学校運営協議会を行いました。これは、学校・保護者・地域が協働して、人づくり、まちづくりにつなげるしくみです。今年は布野小5・6年生の代表と布野中3年生の生徒も参加させていただき、意見交流をさせていただきました。

はじめに布野小児童、布野中生徒が、学校での取組を発表しました。その後、2グループに分かれて協議をしました。子どもたちが地域に育まれ、生徒たちが力を伸ばしていることを、改めて強く実感いたしました。今後とも、布野の子どもたちをよろしく願いいたします。



生徒が布野中の取組を発表（R6. 7. 2）



地域の方との意見交流（R6. 7. 2）



グループで出したことを全体で発表（R6. 7. 2）

中学2年生が、地域で職場体験学習を行います。 ～見かけたら、声をかけてやってください～

7月9日（火）から7月11日（木）まで、2学年の生徒たちが地域の7事業所で職場体験学習を行います。事業所の皆様には、お忙しい中、生徒たちを受け入れていただき、本当にありがとうございます。

2年生は、これまで「私たちは、地域や社会とどのように関わっていけばいいか」「布野の人々の生活をよりよくするために、私たちは何ができるか」という大きい問いのもと、地域や社会に自分たちができることやその計画を考え、対話しながら深めていきました。先月お伝えした八千代滝の看板も、その一つが形となったものです。

事業所名	生徒名
株式会社布野特産センター （道の駅 ゆめランド布野）	小田 直幸くん 美馬 秋志くん
フルーツランド布野	垣内 玲唯くん
布野図書館	坂井 希衣さん
三次市役所布野支所	溝口 蓮翔くん 中原 皐汰くん
布野町まちづくり連合会	中原 皐汰くん 溝口 蓮翔くん
布野町社会福祉協議会	福間 詠太くん
布野保育所	米光 せらさん

職場体験学習も、この探究の中に組み込み、生徒たちは問いをもち、各職場へ向かっています。地域や社会のために働いておられる方々の思いをしっかりと感じ取り、この体験を通して、社会で行動するときに必要なことを学び取ってほしいと期待しています。

事業所は上の通りです。赤い幟も立てさせていただきます。生徒たちを見かけたら、声をかけ、あたたかく見守ってやってください。よろしくお願いいたします。

「命を守る」講習会で、防災意識を高め、行動を学びました

暑い日々が続きますが、同時に梅雨末期の災害が心配される時期となりました。本校では、6月28日(金)、自衛隊広島地方協力本部三次地域事務所から4名の講師をお招きし、生徒・保護者を対象に「命を守る」講習会を開催しました。

今年1月に起こった能登半島地震の災害復興に携わられた経験を聞き、災害に関する知識と、いざという時、自分や周りの人たちの命を守る方法を学びました。心肺蘇生法、止血法、搬送法を真剣に学び、実際に体験



命を守る講習会(R6. 6. 28)



し、身に付けました。真剣に協力して練習をしている姿が印象的でした。今後も、自他の命を大切に、そのためにどう判断して行動するか、考えさせ続けていきます。

* 布野中では、言葉を大切に、短歌を詠み続け言葉の力と豊かな感性を育て続けていきます。

ー7・8月の主な行事ー

- 7月 1日(月) PTA登校指導⑤
 2日(火) 布野中学校区コミュニティ・スクール第2回学校運営協議会
 3日(水) PTA第2回常任委員会
 4日(木) 生徒会委員会、校内研修
 5日(金) 青少年育成布野町民会議
 あいさつ運動 漢字検定
 9日(火) 生徒朝会
 9日(火) ~11日(木) 職場体験学習(2学年)
 12日(金) 短歌指導教室 藤原勇次先生来校
 16日(火) PTA登校指導⑥
 18日(木) 学期末三者懇談(1日目)
 19日(金) 1学期終業式
 防犯教室
 学期末三者懇談(2日目)
 24日(水) 修学旅行説明会(2学年)
 8月 5日(月) 三次市中学校英語暗唱大会
 9日(金) 備北地区中学生意見発表大会
 10日(土) ~15日(木) 学校閉庁
 24日(土) 第2回PTA環境整備作業
 28日(水) 2学期始業式
 29日(木) 実力テスト(3学年)

《布野中の歌人たち》

* 中学校一年生の短歌*



誕生日は 期末テストの最終日

テスト中 楽しませてよ 十三歳を

雨あがり 事件発生 「分らない」

問題用紙を 数分見つめる

梅雨入り前 空の虹見て 目をうばわれる

一変させる 試験は敵だ

楽しまだらけの 水無月を

背中から 顔を出し

牧原 昂輝

藤川 美来

長谷川晃三

大坪 結愛